

私の中上級講義の特色

昔から「よく通る声」だと言われます。会社員時代、人事部で研修担当だったからでしょうか、「わかりやすい」、「全体像の示し方がうまい」とも言われます。もちろん嬉しいのですが、一番は「先生に教わるようになって点数が上がった!」、そして「合格(ウカ)らせてくれてありがとう!」です。私は「実践型講師」の看板を掲げています。理解してもそれが得点に結

びつかなければ意味がありません。常に試験本番を見据え、確かな得点力を身に付けるための講義を心掛けています。ぜひ、一度聞いてみてください!

梶島講師からのメッセージ

私も早いもので、講師14年目に突入します。色々なクラスを担当し、多くの受講生の方にお会いし、感じていることがあります。それは、社労士試

験は“メンタル”が重要だということです。同じ状況なのに、人によって物事をポジティブに考えられたり、ネガティブに陥ったり。その時々で必要なメンタリティがあります。授業の中でも不意にそんな話をしたりします(試験が近づくほど・笑)。“メンタル”のほかにも重要なものはありますが、それは資格説明会(ガイダンス)でお話ししましょう。近くにお住まいの方、一度いらしてください。

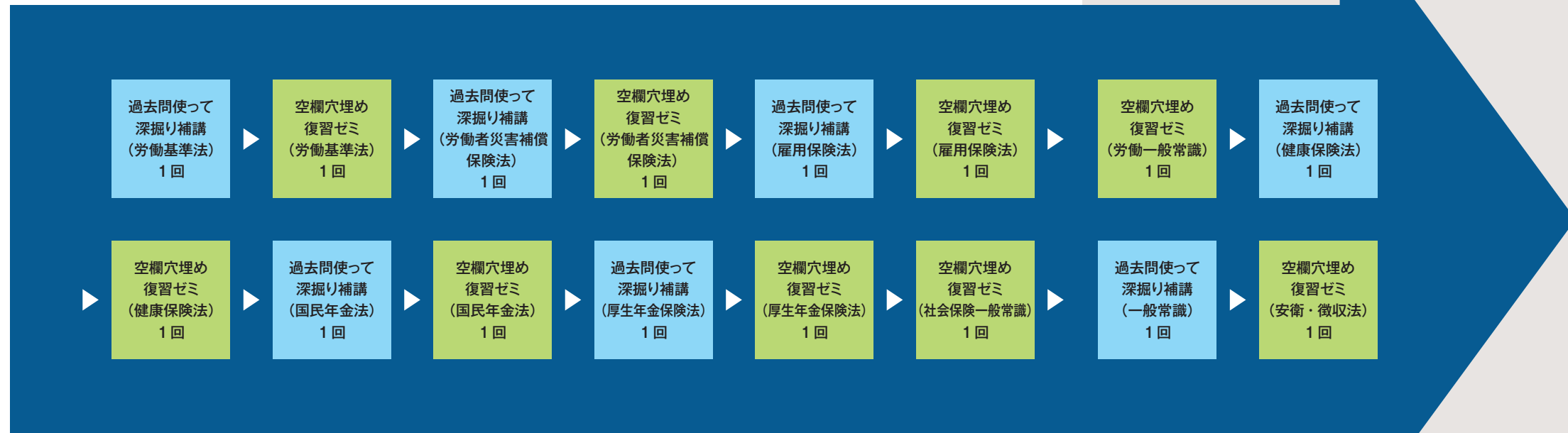


梶島克彦講師が担当する、オプション講座 レベルアップオプション講座 [全16回/別売]

(過去問使って深掘り補講&空欄穴埋め復習ゼミ)

中上級生が一番受けたかった、「本試験で通用する解答力養成」講座。

“かばオブ”は、好評の2部構成!



こんな方にオススメ 苦手科目がある方 その科目自体は苦手ではないが、苦手な分野がある方 全体像をつかむのが苦手な方
 過去問対策をやっているも点が伸び悩んでいる方 アウトプット力が弱いと感じている方

私の、レベルアップオプション講座(過去問使って深掘り補講&空欄穴埋め復習ゼミ)は、こんな講座です!

① 過去問使って深掘り補講(全7回)

一問一答過去問BOOKの中から、「やや難解なんだけど、でも試験で問われる重要な箇所」を1回あたり16問ほど(予定)ピックアップして、梶島オリジナルレジュメを使って、解説します。基幹コース内の通常インプット講義では、ひとつのマニアックな論点になかなか時間が割けないので、このレベルアップオプション講座の中で、しかも実際に出题された問題を使って文字通り補講します。“過去問で理解する”ことによって、より記憶に残る実践的な知識となるでしょう。労働基準法1回、労働者災害補償保険法1回、雇用保険法1回、健康保険法1回、国民年金法1回、厚生年金保険法1回、一般常識1回の全7回です。

② 空欄穴埋め復習ゼミ(全9回)

各科目をそれぞれ10のテーマ(右にサンプルとして労働基準法と労災保険法を示します。)に分割し、空欄を穴埋めしながら復習していくゼミです。空欄穴埋めの形式は2種類((a)空欄を自力で埋めていく記述式タイプと(b)空欄2択チェック式タイプ)あります。(a)は基本的には数字の部分空欄にします。(b)は人名、数字、用語、接続詞、語尾の表現など多種多様な箇所を空欄にします。

10テーマサンプル

労働基準法	労災保険法
1 労働契約①	1 業務災害の認定
2 労働契約②	2 通勤災害の認定
3 賃金	3 給付基礎日額
4 労働時間・休憩・休日①	4 業務災害に関する保険給付①
5 労働時間・休憩・休日②	5 業務災害に関する保険給付②
6 労働時間・休憩・休日③	6 業務災害に関する保険給付③
7 年次有給休暇	7 その他の給付関連(通勤災害、二次健診、通則など)
8 年少者・妊産婦等	8 社会復帰促進等事業(特に特別支給金)
9 就業規則	9 特別加入
10 その他(総則、雑則等)	10 その他(総則、雑則等)

※構成は若干変わることがあります。

労働基準法1回、労働者災害補償保険法1回、雇用保険法1回、労働一般常識1回、健康保険法1回、国民年金法1回、厚生年金保険法1回、社会保険一般常識1回、安衛・徴収法1回の全9回です。安衛・徴収は、ボリュームが多くない科目なので、直前期の復習用に、あえて最後を実施します。

※使用教材：梶島オリジナルレジュメ

池袋本校担当
Web・音声DL・スマホ収録担当・DVD収録担当

梶島 克彦

池袋本校担当
Web・音声DL・スマホ収録担当・DVD収録担当

